北から南へヒマラヤ縦断、快適なロッジにも宿泊　ロッジ泊

ジョムソン街道ゆったりトレッキングとアイスフォール展望ロッジ滞在 13日間

発着地　東京・大阪・名古屋・福岡

古い交易路ジョムソン街道を北から南へ辿ります。新しい車道の一部はジープを利用し、展望のよい場所では寄り道ハイキング。途中、快適なアイスフォール展望ロッジにもゆったり2連泊。

歩行時間　宿泊高度　宿泊施設　ホテル　ロッジ

出発日～帰国日	東京・大阪・名古屋発着	福岡発着
3／26(金)～4／7(水)	¥386,000	¥398,000
4／2(金)～4／14(水)	¥386,000	¥398,000

※燃油サーチャージ（2009年12月15日現在：目安13,000円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

●利用予定航空会社：中国国際航空、中国東方航空、中国南方航空、全日空、日本航空
●ツアーリーダー：カトマンズからカトマンズまで同行します。添乗員は同行しませんが、出発日と発着地によってはツアーリーダーが全行程同行します。　●最少催行人数：10人
●食事：朝10回、昼8回、夕10回
●利用予定ホテル：Aクラス以上。P.8のホテルリストをご覧ください。　●ビザ：ネパール
●トレッキング：現地ガイド、コック、ポーターが同行。
●一人部屋利用追加料金：52,000円（ロッジ泊も含む）
●行動範囲：1,000m～3,194m、最高宿泊地2,895m、高山病の影響小さい

アイスフォールを間近に仰ぎ見るロッジに泊まり、ジョムソン街道を北から南へゆったりトレッキング

世界第7位の高峰であるダウラギリⅠ峰（8,167m）の東山麓、正面にニルギリ峰、背後に東ダウラギリ氷河のアイスフォール、そして眼下にカリガンダキの川を見下ろす絶好の場所ナウリコットに近年建てられたロッジ（タサン・ビレッジ）に2連泊し、ジョムソン街道を北から南へ縦断する山旅です。ともに8,000m峰を持つアンナプルナ山群とダウラギリ山群の間を断ち割るようにして流れるカリガンダキ沿いの道「ジョムソン街道」は、チベットとインドを結ぶ交易路として栄えました。ロッジの建つあたりは、その交易で富を築いたタカリー族のふるさとです。チベットへ潜入した日本人僧侶の河口慧海がかつて逗留した場所としても知られています。ロッジは石作りの伝統的なつくりで、快適なベッドでお休みいただけます。

ナウリコット滞在中は、ニルギリ連峰やアンナプルナ連峰を湖面に映す天空のセコン湖、ティティガオンへハイキングします。春の季節、ティティガオンにある湖周辺は、シャクナゲの花も楽しむことができます。前半のジョムソンでは直線距離わずか8kmの至近距離から7,000m峰の大氷壁を仰ぎ見るハイキング。その後、ナウリコットで滞在ハイキング。ヒマラヤの温泉に立ち寄り、後半はシャクナゲとヒマラヤ展望の名所ゴラパニ峠を越えてポカラへ。春にこそおすすめの内容充実の山旅です。

▲ニルギリ北面大氷壁（3日目）

▲ティニ村周辺からのダウラギリⅠ峰（3日目）

▲絶景の山上湖セコン湖（5日目）

▲アイスフォールロッジにある暖炉

▲アイスフォール展望ロッジに2連泊。ダウラギリⅠ峰（左）とニルギリ（右）

日程	発着地	スケジュール（宿泊地）
1	各地 発 成都 着	午前、東京（成田）、大阪（関空）、名古屋（中部）、福岡発。中国内都市で乗り継ぎ、中国四川省の成都へ。着後、専用車で、ホテルへ。 機 — 成都泊 H
2	成都 発 ヒマラヤ越えフライト カトマンズ 着／発 ポカラ 着	早朝、成都発、横断山脈の上空を飛び、チベット自治区の都ラサを経由して、ヒマラヤを越えるフライトで、ネパールの首都カトマンズへ。着後、空路、アンナプルナ山群を一望にする湖畔の街ポカラへ。 機 — 夕 ポカラ泊 H
3	ポカラ 発 ジョムソン 着 ニルギリ北面大氷壁展望ハイキング	朝、ポカラよりアンナプルナ山群とダウラギリ山群の間を飛ぶ雄大な山岳飛行定期便でジョムソン（2,713m）へ。着後、カリガンダキ川を左岸に渡り、ティニ村背後の丘（約3,000m）付近への往復ハイキング。直線距離わずか8kmに迫るニルギリ北峰（7,061m）の大氷壁を仰ぎます。西にはダウラギリⅠ峰（8,167m）も聳えます（徒歩約3時間）。 朝 昼 夕 ジョムソン泊 L
4	ジョムソン 発 ナウリコット 着 アイスフォール展望ロッジ滞在	専用車でナウリコットに立つアイスフォール展望ロッジ（2,700m）へ（所要約1.5時間）。途中、かつて河口慧海が逗留したマルファに立ち寄ります。 朝 昼 夕 ナウリコット泊 L
5	ナウリコット 滞在 絶景の山上湖往復ハイキング	終日、ナウリコット滞在。山上の湖セコン湖（2,725m）へ。ニルギリ連峰の右にアンナプルナⅠ峰やファング、アンナプルナ南峰が現れます（徒歩約4時間）。 朝 昼 夕 ナウリコット泊 L
6	ナウリコット 発 ティティガオンハイキング タトパニ 着 ヒマラヤの温泉	ラルジュンへ下り、カリガンダキ川を吊橋で渡り、コケタンティを経て高台にある村ティティガオン（2,850m）へ。北西にダウラギリI峰、東にアンナプルナI峰（8,091m）を眺めます。その後、カリガンダキ川沿いのジープ道に戻り、4輪駆動車（一部徒歩）で露天温泉（水着着用）のあるタトパニ（1,190m）へ（徒歩約5時間）。 朝 昼 夕 タトパニ泊 L
7	タトパニ 発 シーカ 着	渓谷のジープ道と分かれ、山腹道を登り、ダウラギリを望むシーカ（1,935m）へ（徒歩約5時間）。 朝 昼 夕 シーカ泊 L
8	シーカ 発 ゴラパニ 着	登るほどに展望が広がる山腹道をひたすら登り、絶景のゴラパニ峠（2,895m）へ（徒歩約5時間）。 朝 昼 夕 ゴラパニ泊 L
9	プーン・ヒル往復 ゴラパニ 発 ヒレ 着	朝、峠の上の好展望の丘プーン・ヒル（3,194m）を往復（徒歩約2時間）。その後、ジョムソン街道を下りヒレ付近へ（徒歩約5時間）。 朝 昼 夕 ヒレ泊 L
10	ヒレ 発 ナヤプル 着／発 ポカラ 着	ナヤプルへ下り（徒歩約3時間）トレッキング終了。専用車でポカラへ。午後、ポカラにてゆったりお過ごしください。 朝 昼 夕 ポカラ泊 H
11	ポカラ 発 カトマンズ 着	午前、空路、カトマンズへ。着後、自由行動。街の散策やオプショナルでヒマラヤ遊覧飛行や観光などをお楽しみください。 朝 — — カトマンズ泊 H
12	カトマンズ 発 ヒマラヤ越えフライト 成都 着	朝、空路、ヒマラヤを越えるフライトでラサを経由して、成都へ。夕刻、成都着。（※福岡着の方は、国内線にて上海へ。上海泊） 朝 機 夕 成都泊 H
13	成都 発 各地 着	午前、成都発、中国内都市で乗り継ぎ、各地へ。夜、東京（成田）、大阪（関空）、名古屋（中部）着。（※福岡着の方は、午前、上海発、午後、福岡着。） 機

※航空会社の都合や現地事情により日程が変更されることがあります。
※ポカラ～ジョムソン間の路線は山岳飛行便となります。天候条件や機材その他の現地事情により予定通りには飛べないことがあります。そのため、フライトがキャンセルになった場合には、ポカラより陸路、専用車と4輪駆動車（混載車）、徒歩で沢筋にジョムソンへ入るルートに変更します。

アルパインツアーサービス株式会社　東京本社 03-3503-1911
Eメールでのお問合わせ：info@alpine-tour.com　ホームページ：www.alpine-tour.com